

〔第1号議案〕2003年度活動報告

はじめに

PRTR 制度を市民のために有効活用しようという目的のために、一昨年4月有害化学物質削減ネットワークを結成して、2年が経過しました。昨年3月20日に国による PRTR データの集計公表が行われました。国によるデータ開示が遅れたために、データ検索のできるウェブサイトの開設が5月末になりました。

Tウオッチのウェブサイトへのアクセス数はようやく4万件を超えたところで、PRTR 情報についての市民の関心は高いといえません。市民の関心をどのように高めていくのか、市民に分かりやすい情報提供が今後の課題だと考えています。

2003年度も PRTR 情報をどのように市民が利用できるのか、活用方法を普及啓発するための連続学習会や地域セミナーに精力的に取り組みました。Tウオッチとして、どの程度活動できるのか、経験が積み重ねられたと思います。

また、2004年3月に大塚の環境市民ひろばの解散に伴い、事務所を移転しました。医療法人平野ひまわり診療所のご好意で、Zビル4階に共同事務所を構えることができました。今後は、この事務所をベースに継続した活動を行っていきたいと考えています。

1. 連続学習会、地域セミナー等の開催

(1) 連続公開学習会

第1回 2003年8月2日(土) PRTR データを読む「合成洗剤と PRTR」

第2回 9月13日(土) PRTR データを読む「ダイオキシンと PRTR」

第3回 11月22日(土) PRTR 有効活用セミナー「Tウオッチ、エコケミストリー研究会ウェブサイトの見方」

第4回 12月13日(土) PRTR データを読む「農薬と PRTR」

(2) 地域セミナー

関西セミナー10月18日(土)

名古屋セミナー10月19日(日)

札幌セミナー11月

仙台セミナー12月5日(土)

(3) PRTR データ活用国際セミナー

アメリカ、シリコンバレー有害物質連合のテッドスミスさんを招待して、PRTR 情報の公開と地域活動について、アメリカの NGO の取り組みを学びました。

2月20日(金)

2月22日(日)

2. ウェブサイトの開設とウェブ研究会の開催

ウェブ研究会は、有害化学物質削減ネットワークのホームページをどのように作るのか、内容と構成を検討するプロジェクトチームとして、運営委員会とは別に活動しています。

5月31日から市民向けウェブサイトの運営を開始しました。また、秋からはホームページの英語化の準備作業と国による第2回のPRTRデータ開示後の検索サイトのありかたを検討しています。今年度は10回開催

3. 助成事業

(1) 環境事業団「地球環境基金助成」

助成活動名：「PRTR情報の普及のための市民向けウェブサイトの開設」

助成金額：550万円

(2) WWF・日興グリーンインベスターズ基金

「PRTR情報を活用した市民による有害化学物質削減への取り組み」

110万円

(3) 財団法人消費生活研究所

「日本企業および自治体の化学物質に関するリスクコミュニケーション白書作成に関する予備的調査-OECDのガイダンス・ドキュメントをふまえて」70万円

4. 運営委員会の開催

本年度は活動方針を運営委員会で議論しながら、決めていきました。また、2月には熱海で初めての合宿を行い、交流を深めるとともに、時間をかけて、中期的な活動方針についても議論しました。

第1回2003年5月10日

第2回 5月26日

第3回 6月16日

第4回 7月9日

第5回 8月8日

第6回 9月5日

第7回 10月8日

第8回 11月5日

第9回 12月1日

第10回 12月26日

第11回2004年1月16日

第12回 2月4日

第13回 2月29日運営委員会合宿

第14回 3月23日

5. 会報の発行

Tウオッチとして、定期的な会報の発行ができませんでした。会員からも印刷物が送られてこないことに関する不満の意見も寄せられています。今後の大きな課題です。できれば、メーリングリストなどウェブサイトを活用した会報の発行を模索していきたいと思いません。

6. その他

(1) ブックレット等の作成

①パンフレット「身の回りの化学物質を減らそうーPRTR 情報を活用してー」2003年3月
3000冊 自費出版（WWF日興グリーンインベスター助成）

②年報「Tウオッチの学習会、地域セミナーの記録」200部、自費出版（環境事業団地球
環境基金助成）

(2) 講演依頼への対応

国による PRTR データの集計公表があり、Tウオッチへの講演依頼も増加しました。講
師を派遣した集会名と演題名は下記のとおりです。

☆ 中地重晴

5月22日エコケミストリー研究会特別シンポジウム「PRTR 情報の公開とリスクコミュニ
ケーション手法」「有害化学物質削減ネットワーク（Tウオッチ）からの PRTR 関連情
報の公開と活用方法」

6月28日 AJCOST（科学技術への市民参加を考える会）学習会「PRTR 情報と市民参加」

7月8日家庭の環境監査人協会公開学習会「市民に役立つ PRTR の有効活用を一暮らしの
中の有害化学物質を減らすために」

7月9日神戸学生青年センター 食料環境セミナー「市民に役立つ PRTR 制度の活用法」

7月23日化学工業日報社 PRTR セミナー「PRTR データと NGO の活動」

9月16日産業と環境の会 PRTR セミナー「市民の PRTR 情報活用について」

10月4日合成洗剤追放全国活動集会・特別報告「PRTR データを読むー合成洗剤と PRTR」

10月9日 NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）PRTR データ活用セミナー（東京）
「PRTR データの読み方ー合成洗剤」

10月16日 NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）PRTR データ活用セミナー（大
阪）「PRTR データの読み方ー合成洗剤」

1月23日（社）日本水環境学会関西支部第9回情報ネットワーク講演会「環境情報ネ
ットワークの構築と情報の共有化」「市民参加による有害化学物質管理」

2月28日コンシューマーズ京都講演会「PRTR データを市民としていかに活用するの
かー市民参加による有害化学物質管理」

☆村田幸雄

6月28日（土）神奈川県民のいのちとくらしを考える共同行動委員会「身の回りの有害化
学物質 PRTR 市民がどう活用するか」

2月26日（金）港区消費者講座「暮らしの中の化学物質を考えるーPRTR 法ってなに」

☆角田季美枝

7月14日 滋賀県工業技術総合センター 継続的改善セミナー（4）

「地域のリスク削減からみる PRTR データの活用可能性」

12月14日（財）消費生活研究所 2003年度環境講座第4講

「化学物質のリスクコミュニケーションについてーPRTR法の意義と課題」

2月24日 東京都港区消費生活センター 港区消費者講座「暮らしの中の化学物質 企業からのメッセージー環境報告書って何ですか」

2月27日 埼玉県平成15年度環境リスク解説者育成研修会「化学物質に関するNGOの取組み」